

令和6年度

行政政策学類

学校推薦型選抜

小論文  
問題冊子

時間 90 分

---

注意事項

---

1. 試験開始の合図があるまで、この冊子を開いてはいけません。
2. 問題冊子はこの表紙を除いて、1枚です。  
また、この冊子とは別に資料集、解答用紙、下書き用紙があります。  
印刷不鮮明の箇所などがあれば、監督者に申し出て下さい。
3. 解答用紙の受験番号欄には、必ず、受験番号を記入して下さい。
4. 解答は、別紙の解答用紙の解答欄に横書きで記入して下さい。
5. 解答用紙は持ち帰らないで下さい。問題冊子及び資料集、下書き用紙は持ち帰って構いません。

<資料>は、稲田豊史『映画を早送りで見るとファスト映画・ネタバレ——コンテンツ消費の現在形』（光文社、2022年）の「序章 大いなる違和感」の一部である。資料を読んで、下記の設問に答えなさい。

- (1) 傍線部①「筆者も胸がざわついた」とあるが、筆者がそのように感じた理由を説明しなさい。

(1行20字詰め、10行以内)

- (2) 傍線部②「3つの背景」を筆者はどのように考えているのか、資料に即して説明しなさい。

(1行20字詰め、15行以内)

- (3) 資料を通して、倍速視聴の利用に対する筆者の評価を説明したうえで、自分の経験を踏まえ、倍速視聴の利用に対するあなたの意見を述べなさい。

(1行20字詰め、25行以内)

(注意)

解答に当たっては、解答用紙の1マスに1字を使い、句読点、引用符、括弧などはいずれも1字として扱うこと。ただし、算用数字およびアルファベットは1マス2字とする。書き出しおよび行を改めたときは、1マス空けること。

# 令和6年度入学試験 小論文「出題意図」

(入試情報公開用)

## 行政政策学類 学校推薦型選抜

本問は、稲田豊史『映画を早送りで見ると ファスト映画・ネタバレコンテンツ消費の現在形』（光文社、2022年）の一部を資料として用い、受験生の読解や要約の力、論理的思考力や論述力を問うものである。

資料において、筆者は、初見の映像作品の10秒飛ばしや、倍速視聴の経験者がとりわけ10代・20代の若者に多いことを指摘し、その背景事情についての分析を紹介する。そのうえで、そもそも映像作品が内在的にもつ表現手法や、醍醐味に照らせば、初見の映像作品を倍速や10秒飛ばしで視聴することには問題があると、自らの経験を踏まえて指摘する。

設問（1）は、筆者の感じた倍速視聴と等速視聴との違いを理解したうえで、なぜそのような心情に至ったのかを的確に要約できるかをみる。

設問（2）は、倍速視聴が利用されている3つ背景を資料から選んで、的確に読解し、要約できるかをみる。

設問（3）は、文中の筆者の意見や受験者の経験を踏まえて、意見を他者に対して論理的に述べられているかをみる。

令和6年度  
行政政策学類  
学校推薦型選抜

小論文資料  
文集

時間 90分

注意事項

1. 試験開始の合図があるまで、この冊子を開いてはいけません。
2. 資料集はこの表紙を除いて、**9**枚です。  
印刷不鮮明の箇所などがあれば、監督者に申し出てください。

この部分に記載されている文章については、著作権法上の問題からお見せすることができませんのでご了承ください。

この部分に記載されている文章については、著作権法上の問題からお見せすることができませんのでご了承願います。

この部分に記載されている文章については、著作権法上の問題からお見せすることができませんのでご了承ください。

この部分に記載されている文章については、著作権法上の問題からお見せすることができませんのでご了承願います。



この部分に記載されている文章については、著作権法上の問題からお見せすることができませんのでご了承ください。

この部分に記載されている文章については、著作権法上の問題からお見せすることができませんのでご了承ください。

この部分に記載されている文章については、著作権法上の問題からお見せすることができませんのでご了承ください。

この部分に記載されている文章については、著作権法上の問題からお見せすることができませんのでご了承ください。

この部分に記載されている文章については、著作権法上の問題からお見せすることができませんのでご了承願います。